

# 第4回 まちづくり町民会議

2019/3/13 PM7:00

@中央公民館

《式次第》 19:00~21:05 (125分)

## 1 事務局報告【5分】

## 2 研修「2040年の未来の子供たちに しっかりと島の素敵を手渡したい！」

講師：石田 秀輝さん【70分】

## 3 作業

①今までは将来にバトンを渡せない、その変えなければならない問題点を挙げてください。(各自ポストイトに記入)【15分】

②各自大きな問題だと思われるものを3つ程度に絞り込み、各グループで議論してください。【30分】

## 4 その他【5分】

### ①第5回開催日等について

- ・各グループで重要な問題点を5つ程度に絞り込み、各々について解決するための方法(政策)を提案。
- ・各グループで、残さねばならないものや文化を提案。
- ・各グループ発表「問題点、解決方法、残さねばならないもの」

知名町  
議があり、最終本会  
2019年度当初予算  
関連議案10件を可決し  
た。新庁舎の建設地に  
ついて今井力夫町長は  
まちづくり町民会議の  
答申通り、「あしびの  
郷・ちな園辺」に決定  
したことを報告した。

理由に①防災拠点と  
しての機能を発揮でき  
る②公共施設の集約化  
が図られる③仮庁舎が  
不要など建設費の削減  
につながる④駐車場入  
口等が十分に確保  
でき、町民が来庁しや  
すい」などを挙げた。  
今井町長は「庁舎の  
具体的な位置、規模、  
設備(機能)などは町  
民会議での議論も踏ま  
えながら検討していく  
たい」と説明。庁舎移  
転後の現庁舎跡地につ  
いては「町全体の活性  
化につながる施設を整

## 議会

(8日)

活用していくたい」な  
どと述べた。  
いのほか監査委員に  
任する人事案に同意。  
田畠圭一氏(69)を選  
ばりやすい場所として  
備することで、人が集  
まるやうい場所として

## 新庁舎はあしびの郷周辺

今井町長「防災拠点の機能を発揮」

知名町最終  
パーソナル健康拠点施設に  
19年度一般会計59億円知名町  
最終本会

議。今井力夫町長が新  
庁舎の建設地を報告。  
議案審議では、特別委  
員会に付託した201  
9年度当初予算関連10  
議案を原案可決。任期  
満了に伴う監査委員の  
選任案1件に同意し、  
地元企業優先発注に関  
する要請についての発  
議案を原案可決した。

19年度一般会計の総  
額は、前年度比8・3  
%(-4億5277万7千  
円)の増額となる59  
億1360万円。主な  
歳出として子育て支援  
金事業費11160万  
円、パーソナルパーク  
の再整備に係る健康拠  
点創出事業費2708  
万3千円、地域の特色  
ある埋蔵文化財活用事  
業200万3千円など  
を計上した。

監査委員には、田畠  
圭一氏(69)＝田皆＝  
を選任した。

## ■今回の研修会のイメージ

第3回ま  
での町民  
会議にお  
ける思考  
方法

考え方：フォーキャスト  
(現地点に立って将来の  
姿を予測する)



【見方】  
現在の、課題等を分析を行い「今まで、  
行くと、将来の問題について、どう対処する  
か。

- \* 現在の課題は、過去からの問題の延長である。
- \* 課題は、突然発生するものではない。

第4回か  
らの町民  
会議にお  
ける思考  
方法

考え方：バックキャスト  
(将来ビジョンのイメ  
ージを鮮明に描いて、そこ  
から現在を振り返る)



【見方】  
将来こんな町になってほしいというイメ  
ージを持ち、現在そうなるためには、何をしな  
ければいけないか。

- \* 長期的な視野に立って計画を進められる。
- \* 未来へ手渡すべき自然・文化等が明確にできる。
- \* 一歩間違うと、理想論だけになってしまう。

## ◆知名町まちづくり町民会議◆ 新庁舎建設場所 答申に至る経緯について

H31.2.13開催の第3回知名町まちづくり町民会議において、知名町まちづくり町民会議は、新庁舎建設場所についてあしひの郷・ちな周辺を候補地として答申します。

**【付帯事項】**  
商店街を含むまちの活性化課題等について検討すること。



### □そもそも候補地については？

新庁舎建設基本構想検討委員会の第5回目（H30.6.27）会議において新庁舎の候補地を定めることにより、知名町まちづくり町民会議で2候補地について検討を行いました。

以下、答申内容抜粋

候補地1：現在の場所（知名町役場：知名町知名307番地）

候補地2：あしひの郷・ちな周辺（知名町瀬利覚2362番地）

\*付帯事項

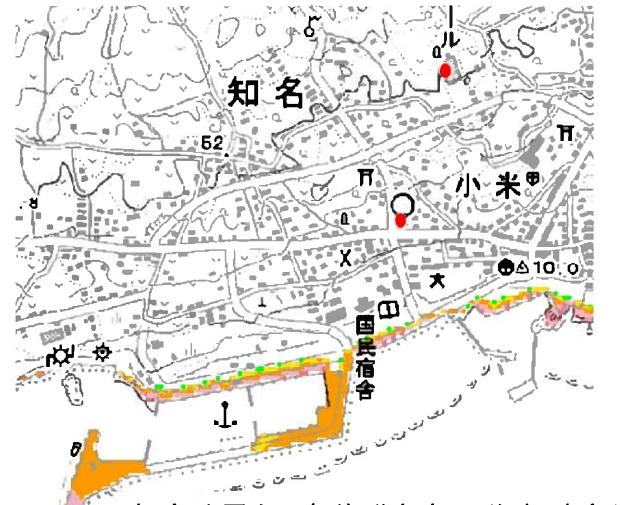
- 新たに用地を購入する場合は、町民目線で理解が得られるように努めること。
- 新庁舎をあしひの郷・ちなにする場合は、現庁舎の位置を商業施設に出来ないか検討すること。また、行政以外の機関が建物を更新するかなどの情報を収集し慎重に検討すること。

（注）本内容は、HPや庁舎・図書館・あしひの郷に資料を備え付けています。

### □まちづくり町民会議で説明した資料

#### 1 建設場所の想定される津波被害について

\* 2候補地とも浸水深20m以上



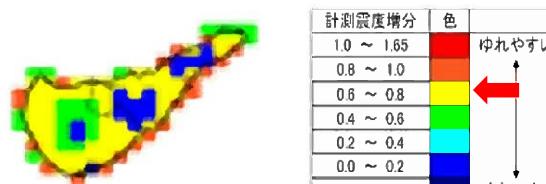
#### 【凡例】

浸水深(m)	
■	20.0m以上
■	10.0m以上 - 20.0m未満
■	5.0m以上 - 10.0m未満
■	3.0m以上 - 5.0m未満
■	2.0m以上 - 3.0m未満
■	1.0m以上 - 2.0m未満
■	0.3m以上 - 1.0m未満
■	0.01m以上 - 0.3m未満

参考 鹿児島県浸水想定図

マグニチュード 8.2 震源の深さ10km

#### 2 ゆれ易い地質（H30.12.27資料）



■ 2候補地とも同様の地質上にあります、

#### 3 コスト等について

##### 1 現庁舎解体費用

1億2,381万6千円

\*算出根拠：知名幼稚園解体単価を元に算出

##### 2 プレハブリース料（現庁舎の場所を利用した場合）

2,000m<sup>2</sup> 2階建て

2億6,300万円

\*算出根拠：与論町庁舎建設担当者からの情報提供

##### 3 移設費用

①町ネットワーク関係 1,630万8千円

②光設備関係 245万7千円

③防災無線関係 1,655万5千円

④水道課テレメーター 4,400万円

##### 4 地価公示価格

①現庁舎周辺 10万円/坪

②あしひの郷・ちな周辺 4.5万円/坪

#### 4 現庁舎について



①枠線の面積（商工会・職員組合事務所除く）

3,066m<sup>2</sup>

②事務所面積

昭和39年から昭和53年竣工の建物

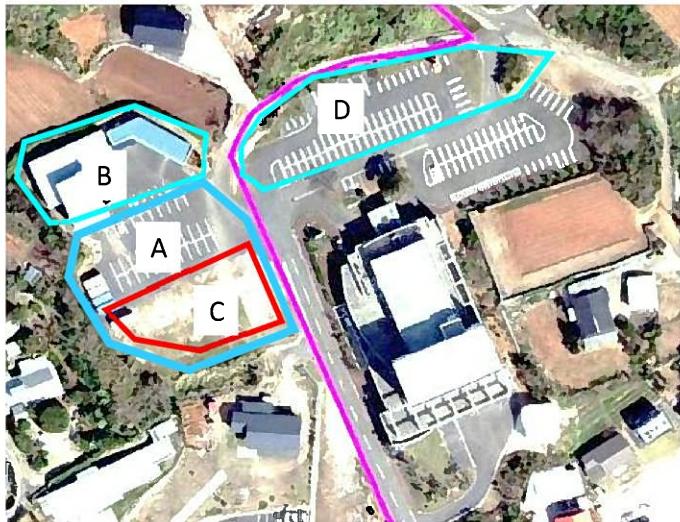
2,065m<sup>2</sup>

③駐車場

役場前 3台 公用車駐車場約12台 稲水公園駐車場約14台

【裏面へ続く→】

## 5 あしひの郷・ちな周辺



A 4,087m<sup>2</sup>

B 1,433m<sup>2</sup>

※あしひの郷・ちな駐車場情報

駐車場台数 110台

大型バス 6台

障がい者・妊婦等優先エリア 5台

C 2,209m<sup>2</sup>

D 3,022m<sup>2</sup>

## 6 建設コスト等について

\*他市町村の費用については新聞記事を参考し、算出

### ■他市町村参考

区分	構造	m <sup>2</sup>	坪	事業費	坪単価
与論町	RC造2階建	1999	605	8億5,900万円	142万円
和泊町	RC造2階建	3634.48	1,099	15億8,800万円	144万円

### ■知名町

区分	構造	m <sup>2</sup>	坪	事業費	坪単価
総務省基準		3,067.84	928	13億9,200万円	150万円
国土交通省基準		3,415.48	1,033	15億5,000万円	150万円

注：ここで示す、知名町新庁舎面積は職員数から  
それぞれの省庁で示す基準に当てはめた面積です。  
これからの知名町まちづくり町民会議をとおして  
必要面積についても協議を行います。

## □まちづくり町民会議で検討



1 1班5人程度で7班をつくり、2候補地について、「将来性・問題点、解決方法・決定場所以外の活用法」の3点について付箋紙に記入し、グループ化を図り発表を行う

2 それぞれの班で、意見を集約し、どの場所が候補地としてよいかを決め、その理由と課題、決定場所以外の活用方法について発表を行う。

3 7班のうち 現庁舎の場所 1班、あしひの郷・ちな周辺が6班という結果になりました。

### 【将来性・問題点、解決方法・決定場所以外の活用法抜粋】

#### 「現庁舎の場所」

##### 将来性

- ・商店街に近くで便利
- ・病院、郵便局、学校、銀行、JA、商店街（動線がある）
- ・長い目で見れば、お金がかかっても現庁舎の場所

##### 問題点・解決方法

- ・駐車場のスペースの確保が問題
- ・建設工程リスクあり
- ・仮設庁舎が必要

##### 決定場所以外の活用方法

- ・企業誘致
- ・町立図書館、公民館の建設場所
- ・バス企業団の事務所

#### 「あしひの郷・ちな周辺」

##### 将来性

- ・建築コスト、将来負債の懸念（人口減）
- ・災害に強いまちづくり
- ・拡張性に富む（駐車場確保・施設集約）

##### 問題点・解決方法

- ・場所が孤立・隔離（住民の目から）
- ・新庁舎と商店街をつなぐ道路の整備（商店街から遠い）
- ・坂道があぶない

##### 決定場所以外の活用方法

- ・人が集まる多目的スペース→商店街につなげる
- ・現庁舎場所、金融関係を集約する
- ・マチハソプロジェクト

\*知名町の地域おこし協力隊が実施している

新たな観光の整備事業

・新旧庁舎及び商店街との周遊バスの運行

#### その他意見

現庁舎であっても、計画的に取り壊すことにより  
仮庁舎は必要ではないのでは。

また、あしひの郷・ちな周辺であってもイベント時に  
駐車場が不足している状況にある。

#### 【問合せ先】

知名町役場 総務課 担当 永野 道也

電話：0997-84-3156

\*意見募集については、町HPや広報ちらを  
とおして伺っています。